

経営学科のご紹介

組織社会で伸びやかに活躍するために
「経営」を学ぼう

1. 経営学科で学ぶこと

- 1-1 「組織社会」としての現代社会と中核を占める「企業」
 - 20世紀以降の現代社会は「組織社会」と呼ばれる！
 - ⇒「生活者としての私たちの生活は、さまざまな組織体との関わりを抜きにして、成立も存続も発展もあり得ない」という基本認識。
 - 「組織社会」を下支えする中核的な組織体に「企業」があります。
 - 企業が何らかの事業を経営する上で必要な資源を「経営資源」と言います。

1. 経営学科で学ぶこと

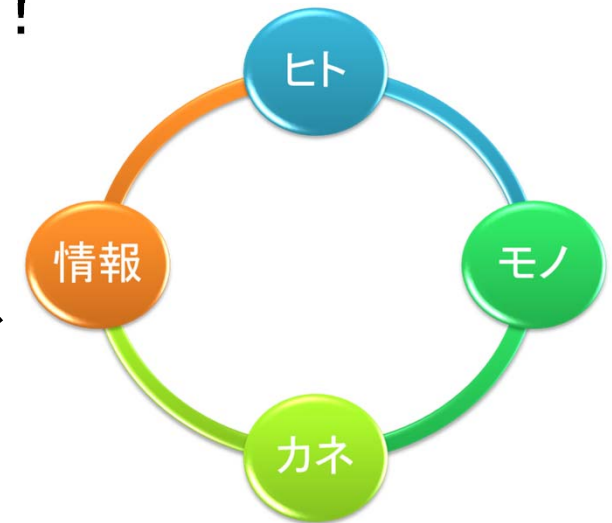
- 1-2 「企業」の成否のカギは何か

- 代表的な経営資源には、**ヒト・モノ・カネ・情報**などがあります。

- 経営資源の優劣は、企業の成否を考えるうえで重要ではあるけれども、それですべてが決まるわけではない！

- 企業の成否のカギは、経営資源を
いかにして**ひとつの力にまとめ上げるか**
(=**組織化・調整**)です。

- どうしたら**うまく組織化できる**＝「**経営管理 / management**」できるのでしょうか？



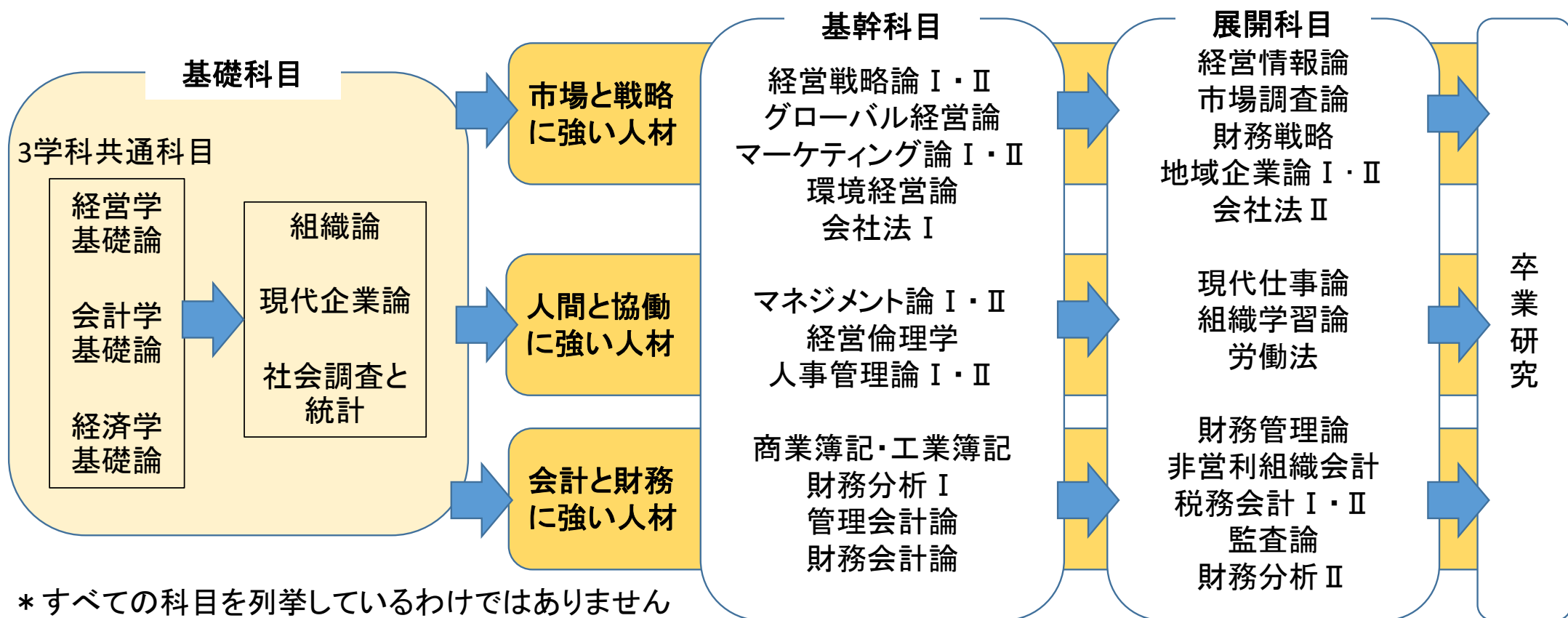
2. 経営学科で育成する能力と人材

人材育成モデル—組織社会で伸びやかに活躍するために—

1. **市場と戦略に強い人材**: 市場はもとより、社会や自然環境を含めた多様な環境の変化に適応するだけでなく、自ら戦略的に変革を目指し、実践できる能力
2. **人間と協働に強い人材**: 個人と組織の関わり合いや組織における複雑な人間関係に焦点をあてながら、効果的に協働を確立し、維持・発展させることができる能力
3. **会計と財務に強い人材**: 会計データを読み、資金の調達や運用に関わる財務上の問題を見出し、それに関する解決策を提示できる能力

3. 人材育成に応じた履修モデル

将来のキャリアを見据えながら



4. 各学年の到達目標

